



自治区の合併事例について
番町北区(東番町・中番町・西番町)
～認可地縁団体同士の新設合併～

令和8年5月23日

東番町・中番町・西番町
統合準備委員会委員長 芳野信行



合併前の問題①



合併前の状況と現在

・東番町 36世帯 106人
・中番町 8世帯 23人
・西番町 9世帯 27人



・番町北区 53世帯 153人
※合併当時

・役員数(区長・副区長等) 11人



・ 7人

直面していた課題

- ・中番町・西番町が解散の危機に直面
(少子高齢化で一部の区民が役員を連続して請け負う状態)
- ・解散となれば、防災体制や老人福祉などの機能が麻痺し
日常のごみの回収ができない切羽詰まった状況になる。



合併前の問題②



近隣3区が合併し、
新しい区を新設することになるも…

合併に対して積極的でない意見

- ・合併のメリットがまったくない。
- ・有利な条件を求めるべき。
- ・合同にする部分は必要最低限(運営や会計処理そのまま)にとどめるべき。



合併の概要(完全融合型新設合併)



概要

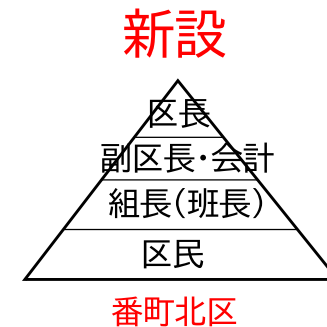
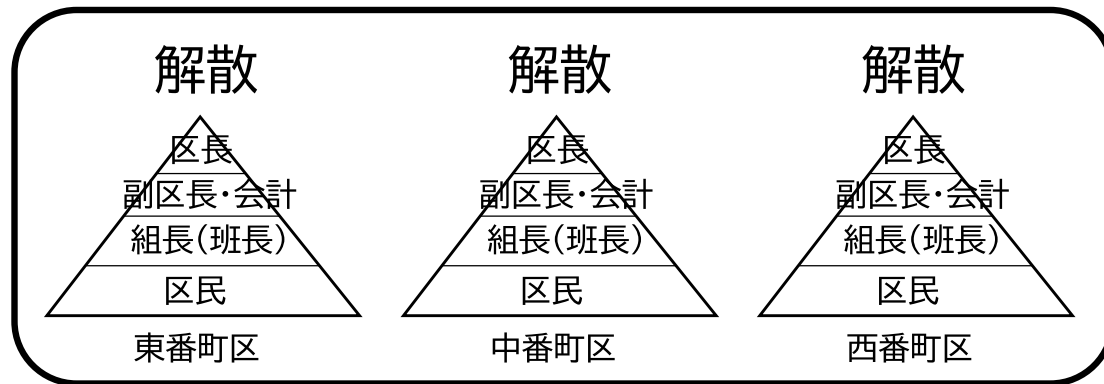
旧

- ・東番町区(認可地縁団体)
- ・中番町区(認可地縁団体)
- ・西番町区(認可地縁団体)

新

- ・番町北区
(認可地縁団体)

※自治区を解散し新たな区を新設する。
※区名はなくなる。



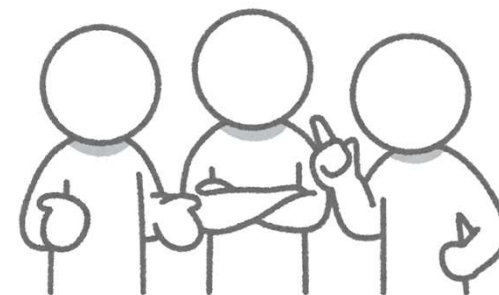
それぞれ選出していた役員を1つにまとめ、
新たに効率化された組織体制でスタート

合併までの流れ①



年表

- | | |
|---------|----------------------------|
| 令和4年 1月 | 中番町解散に関する意見交換 |
| 令和4年 3月 | 中番町休止 |
| 令和4年12月 | 東番町・中番町・西番町で合併に向けたアンケート実施 |
| 令和5年 2月 | 東番町・中番町・西番町による合併に向けた区民説明会 |
| 令和5年 3月 | 西番町休止 |
| 令和5年 4月 | 東番町・中番町・西番町が「番町合同区」として活動開始 |
| 令和6年 6月 | 東番町・中番町・西番町統合準備委員会発足 |
| 令和7年 3月 | 新自治区の名称候補を「番町北区」とすることを決める |
| 令和7年11月 | 東番町・中番町・西番町で合併を議題とした臨時総会開催 |
| 令和8年 2月 | 市による合併の告示(合併の効力発生) |



合併までの流れ②



合併に向けた合意形成

- ・統合準備委員会(代表者)による協議を毎月1回行った。
- ・「**統合準備便り**」を毎月発行し、統合準備委員会で決めた規約(案)などを回覧し区民に意見を募った。



▲14号発行

統合準備便り

統合準備の進め方について

統合については役員会のみで決定するのではなく、みなさんにも語りながら進めて参りたいと思います。統合準備は以下の図のように進めて参ります。東・中・西番町統合区役員会で話し合った内容を、「統合準備便り」に掲載し区民の皆さんに配布いたします。よりよい対処方法や反対意見をお持ちの場合は、下欄の枠にご記入いただき、役員までご提出ください。



区民の皆さんからの反対意見が多い場合や、よりよい対処方法をご提案いただいた場合は、準備委員会で再検討し、再び役員会に提案します。反対が少数の場合は、役員会で検討した内容を決定事項として、次の課題の対処に進ませていただきます。こうしたスモールステップを踏みながら、着実に統合に向け足跡を記していきたいと思っています。

ご意見

御芳名 (

)

合併までの流れ③



合併に向けた連携活動

～不安解消・期待感醸成～

・各区で行っていた自治活動を東番町、中番町、西番町の3町合同で行った。



▲番町よってけサロン



▲広域避難所設営訓練

活動項目	活動内容
自治区運営	3町を5つの組に分け、組長を立てて運営。
役員会	合同で行う事業の協議や開催報告を行った。
合併に向けた協議 (統合準備委員会)	毎月1回代表者による協議を行った。
番町公園管理	番町公園の清掃活動や防災用具の点検を行った。
番町よってけサロン	80歳以上の方のレクリエーション活動を合同で開催。
防災訓練	水防訓練や広域避難所設営訓練を合同で開催。
不燃ごみ回収	月1回の不燃ごみ回収活動を合同で開催。
海岸清掃	合同で同じ区域の清掃に取り組んだ。

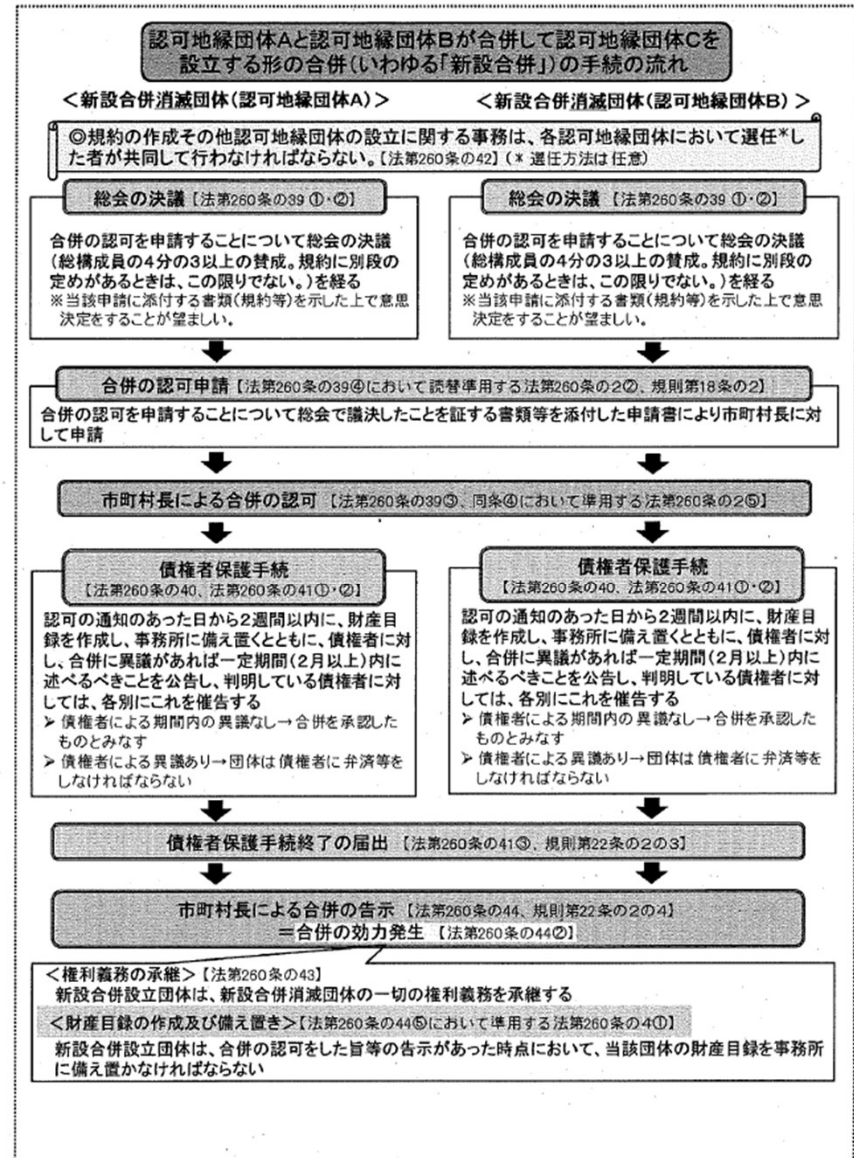
合併までの流れ④



合併に向けた手続き

・認可地縁団体同士が合併する場合は、**地方自治法に基づく所定の手続き**を行う必要がある。

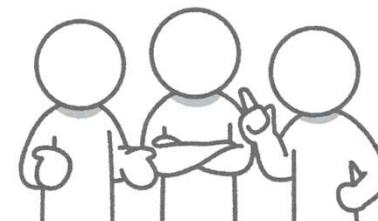
・協働推進課(現:未来共創課)と随時打ち合わせを行い、合併手続きや申請書類の作成について支援を受けた。





合併に向けた協議で感じた課題 ～消極的意見～

- ・慣れ親しんだ自治区名へのこだわり
- ・負担増加への懸念
- ・自治区に受けられる行政支援の減少



課題解決への方策

- ・「みんなが住みやすいまちをつくる」を基本理念
- ・損得勘定抜きに基本理念へ立ち戻り、みんなで考えを出し合う

今回の合併は…

住民が「みんなが住みやすいまちづくり」のために知恵を出し合い、自治活動への参画の意義を考える良い機会となりました。

ご清聴ありがとうございました

